2014年12月期 第2四半期決算 参考資料<連結>

(単位:千台•億円)

								(単位:千台•億円)	
	前第2四半期累計実績		当第2四半期累計実績		期初通期見通し (2月12日発表)		通期見通し (今回発表)		
		2013年1月~6月		2014年1月~6月		2014年1月~12月		2014年1月~12月	
売上高		7,028 (+11.2%)	7,560	(+7.6%)	15,000	(+6.3%)	15,000	(+6.3%)
国内売上		717 (△9.2%)		811	(+13.2%)	1,530	(+3.5%)	1,610	(+8.9%)
海外売上		6,311 (+14.1%)		6,749	(+6.9%)	13,470	(+6.7%)	13,390	(+6.0%)
営業利益		302 (+45.3%)		491	(+62.4%)	750	(+36.0%)	830	(+50.5%)
〈営業利益率〉		<4.3%>		<6.5%>		<5.0%>		<5.5%>	
経常利益		306 (+27.0%)		491	(+60.6%)	770	(+28.1%)	850	(+41.4%)
〈経常利益率〉		<4.4%>		<6.5%>		<5.1%>		<5.7%>	
四半期(当期)純利益		205 (+40.8%)		322	(+57.6%)	450	(+2.1%)	500	(+13.5%)
〈四半期(当期)純利益率〉		<2.9%>		<4.3%>		<3.0%>		<3.3%>	
		(増益要因)		(増益要因)		(増益要因)		(増益要因)	
		為替の影響 コストダウン	195 32	売上増加による 荒利の増加	150	売上増加による 荒利の増加	211	売上増加による 荒利の増加	250
		原材料価格変動影響	2	コストダウン	41	コストダウン	110	コストダウン	110
		その他	12	その他	76	為替の影響	45	その他	150
						その他	27		
営業利益の変化要因 (対前年)									
		(減益要因)		(減益要因)		(減益要因)		(減益要因)	
		販管費の増加	△64	研究開発費の増加	△32	研究開発費の増加	△79	研究開発費の増加	△89
		売上減少による	△37	販管費の増加	△19	減価償却費の増加	△46	販管費の増加	△75
		荒利の減少	۵٥,	為替の影響	△18	販管費の増加	△38	減価償却費の増加	△31
		研究開発費の増加	△36		△5	原材料価格変動影響	△31	原材料価格変動影響	△20
		減価償却費の増加	△10	減価償却費の増加	△4			為替の影響	△16
為替レート (US\$) (換算レート) (EUR)		96円		102円		100円		101円	
		126円		140円		135円		138円	
設備投資(検収ベース)		201		249		695		695	
減価償却費		174		178		410		395	
研究開発費		366		398		840		850	
有利子負債残高		3,609		3,667		3,763		3,690	
業績評価		3年ぶりの増収		2年連続の増収		2年連続の増収		2年連続の増収	
(営業利益ベース)		2年ぶりの増益		2年連続の増益		2年連続の増益		2年連続の増益	
二輪車販売台数合計		3,000		2,946		6,572		6,170	
日本		55		64		108		127	
;	海外	2,945		2,882		6,465		6,043	
	北 米	38		38		82		83	
	欧 州	88		108		198		200	
	アジア	2,554		2,452		5,478		5,156	
	その他	265		284		706		604	

^{*}カツコ内:前年同期比の増減率%(小数点第2位を四捨五入)

[※]上記の連結業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づき、当社が合理的と判断した見通しであり、実際の業績は、経営環境の変化、市場の需要動向、為替の変動等により、大きく異なる可能性があります。